

日 時 : 11 月 29 日

参 加 ; 大西 嶋原 (L) 高石 宮本 (記)

今朝は、少し冷え込み肌寒く感じます。嶋原車に女性 3 人乗せて新大阪 7 時出発です。舞鶴若狭自動車道に入り。車窓から見る、山々の紅葉シーズンは終わりをつげています。

西紀 S/A を過ぎた頃から、ポツリポツリと雨が降り出しガスも出てきた、今日の山行は大丈夫か？車窓から前方に緩やかな山稜の上に頂上部がピョコと突き出た、への字の思える

特徴ある山容が見える。10 時、駐車場には登山者の車がなく、私たちだけであります。山頂を見上げると登山者の後ろ姿が見えます。道は沼地のようで、スパッツを付け身支度を整え出発です、足元に気を付けて歩を進め、登山口から 7~8 分登ると円錐形の茅葺が、立ち ありが棟と書いてある中には、なにも無い 山頂迄の標識が多くあります。時々霧雨が降り木々の枝に助けられそのまま頂上に 11 時到着です。(540M) 頂上には先程の後ろ姿の登山者は、女性 12~3 人の元気な女性でした。丹後第一の名峰と言う事で「一ガ尾山」から依遅ガ尾山となったと言われています。美しい山だけに神降臨の伝説が残っている、天気がよければ山頂からは眼下に経が岬から西へ延々と続く丹後半島の海岸線をのぞみ南には丹後半島の山々を見渡す事ができるが、楽しみにしていた展望はガスにおおわれ断念です。三角点を付き役行者祭る堂の前で写真撮影後、雨も降りだす 新しい合羽に手をどうして下山、駐車場手前で一人の男性の方登ってこられ、車道にサルの子の群れがいますよと教えてくれ何か木の実でもあるのか車道で群がっています。12 時駐車場到着 雨もすっかりやみお天気も良くなり晴れてきました。ここでゆっくりお昼を済ませて天の橋立に向けてドライブです。西国 33 カ所 28 番成相寺に立ち寄り展望台から広々した若狭湾を一望でき手前には宮津湾と天の橋立が広がる素晴らしい眺望に静かにじっくりと景色を堪能できました。立派な五重の塔に少し紅葉も残っておりました。お寺を後にして渋滞もなく一路新大阪へ今日は楽しい一日有難う御座いました。嶋原リーダー長時間の運転有難う御座いました。新大阪駅にて三人で反省会をして終了しました。メンバーの皆さん有難う御座いました。



写真は左から 登山口、依遅ガ尾山山頂、成相山展望台からの天橋立